

本会議での議案の討論

●議案第18号

すべて賛成多数で可決

令和5年度湖南省一般会計予算

松井 けい子議員

反対

正規職員は若干微増ですが、時間外勤務は増加状況。保育士確保のため、正職保育士の募集をすべき。専門性が必要な職に会計年度任用職員を多く配置せず、処遇改善が必要と考え、反対する。

中土 翔太議員

賛成

小規模多機能自治の推進に係る経費を含み、今後市民の理解が得られるよう注視が必要な事業もあるが、こどもの居場所づくりモデル事業など「こどもまんなか社会の実現」につながる予算であると捉え、賛成する。

●議案第19号

令和5年度湖南省国民健康保険特別会計予算

松井 けい子議員

反対

扶養の子どもの均等割額を市独自で軽減する策が必要だが、反映されていない。協会けんぽ並みの保険料水準まで引き下げる必要があり、国・県への働きかけが必要と考え反対する。

永田 誠治議員

賛成

持続可能な医療保険制度を構築し国民健康保険法に基づき国保事業の安定的な運営を図り、最も基幹的な財源の、国保税を適正に賦課し、収納対策や医療費適正化による歳出抑制策に取り組む予算であり、賛成する。

●議案第22号

令和5年度湖南省介護保険特別会計予算

松井 けい子議員

反対

施設介護サービスの需要は伸び、特別養護老人ホーム等に入りたくても入れない待機者が湖南省で87人。緊急を要する方が入所できるように、十分な介護サービスが必要と考え反対する。

副田 悦子議員

賛成

相談件数が伸びている「地域包括支援センター」支所の人員増を見込み、新たに推進局を設置して重層的な体制を推進することやモバイルの導入やケアプランのICT連携など人材不足への手立てもあり賛成する。

●議案第27号

湖南省版小規模多機能自治基本構想の策定について

川波 忠臣議員

反対

行政サービスを地域や民間に任せては、行政サービスに対する責任が果たせていない。また、現時点では区・自治会や住民への負担や責任の所在、石部文化総合センターの解体など、不確定な要素が多く、反対する。

